



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和3年4月28日発表
担当課: 政策調査課

タイトル

令和3年度熊谷市が取り組む暑さ対策

1. 日時 令和 年 月 日 () 時 分

2. 場所

3. 事業概要

【目的】

今年の夏も、熊谷から「熱中症罹患（りかん）者を出さない」ことを目標に、熊谷オリジナルの暑さ対策、熱中症予防対策を更に強化します。

【新規事業】

暑さ対策プロジェクトチームの提案による新規事業

- ①外国人のための熱中症予防啓発うちわ事業
- ②楽しく学ぼう！熱中症対策ドリル事業
- ③すくすくはぐくまひんやりグッズ事業

※内容は別添資料「令和3年度 主な暑さ対策事業」のとおり

4. 特徴やPRポイント

市全体で暑さ対策・熱中症予防対策に積極的に取り組むことで、熱中症罹患（りかん）を未然に防止するとともに、全国に本市独自の取組をPRします。

暑さ対策日本一の推進については、第2次熊谷市総合振興計画の中で、リーディングプロジェクトに位置付けられています。

5. その他

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 市長公室 政策調査課 杉本

連絡先 048-524-1111 (内線369)

<p>① 楽しく学ぼう！熱中症対策「うんこドリル」(健康づくり課)</p>  <p>「うんこドリル」のキャラクターを使用した熊谷市オリジナルの熱中症対策啓発ドリルを作成し、小学校1～3年生に配布します。熱中症についての理解を深め、自分で熱中症を予防できるよう学習に取り組んでまいります。</p> <p>※画像はイメージです。</p>	<p>② 1歳児への「ひんやりグッズ」で暑さ対策(こども課)</p>  <p>体温調節が未発達な乳幼児に対する熱中症対策のため、1歳児の保護者に対し、夏場の外出時などで使える本市オリジナルの「保冷シート」と「啓発チラシ」を配布し、子ども熱中症を予防します。</p> <p>※画像はイメージです。</p>	<p>③ 「スクマムうちわ」で外国人への熱中症予防啓発(広報広聴課)</p>  <p>熊谷市 熱中症の知識や予防方法などをやさしい日本語と外国語(英語・中国語)を併記した2種類の「スクマムうちわ」を国際交流協会や観光案内所、宿泊施設等で配布します。</p> <p>※画像はイメージです。</p>
<p>④ 外付け日よけアシスト(環境政策課)</p>  <p>夏の室温上昇を抑制し、熱中症の予防を図るため、住居に外付けのサンシェードやブラインドを設置する市民に対し、購入費用の一部を補助します。</p> <p>※画像はイメージです。</p>	<p>⑤ 暑さ対策マスター検定(広報広聴課)</p>  <p>市のホームページにおいて、熱中症予防に関する情報をクイズで出題し、正解者を暑さ対策マスターとして認定します。抽選で熊谷市「まち元気」商品券が当たります！</p>	<p>⑥ 涼くまグランプリ(暑さ対策の表彰式)(政策調査課)</p>  <p>階段アートやみどりのカーテン、小・中学校の優れた暑さ対策の取組を表彰する「涼くまグランプリ」を開催し、暑さ対策の取組の裾野を拡大します。4部門、30件の表彰を行います。</p>
<p>⑦ 涼しさ体感 階段アート(企画課)</p>  <p>熊谷駅正面口・南口、籠原駅北口・南口の階段に、「涼」「水」「青」をテーマに涼感を演出するアート作品を展示します。展示作品は、応募のあった作品の中から審査により決定します。</p>	<p>⑧ 中学生への熱中症対策の強化(学校教育課)</p>  <p>夏季の学校環境の改善のため、巨大扇風機や製氷機など、学校ごとに必要なものを購入します。熱中症の予防と意識付けを強化するため、各部活動がWBGT計を利用し、教員はもとより、生徒も自分たちで測定を行い、部活動の実施や休憩の指標にしています。</p>	<p>⑨ 店舗での熱中症予防声かけ(健康づくり課)</p>  <p>スーパーマーケットやドラッグストア等を「熱中症予防声かけ協力店」に認定し、店内で熱中症注意喚起の放送を行うほか、啓発ポスターを掲示したり、特設コーナーを設置してもらうなど、外出中の市民への声かけを強化します。</p>
<p>⑩ えんむすび日傘の貸出(スポーツ観光課)</p>  <p>妻沼聖天山周辺の商店街等22箇所に、自由に使える日傘(和傘)約200本を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」をPRします。大きめの「相合傘」もご利用ください！</p>	<p>⑪ 小学校委員会活動の支援 中学生暑さ対策サポーターの養成(学校教育課)</p>  <p>【小学校】委員会による活動の中で行う暑さ対策を支援します。 【中学校】全生徒を「暑さ対策サポーター」に養成します。 1・2年でAED講習を含む知識を身につけ、3年生は防災無線での放送や、体育祭・防災訓練などの地域行事等で情報を発信します。</p>	<p>⑫ クールスカーフ(長寿・学校教育)、垂れ付き帽子(こども課)</p>   <p>小学生(R3年度入学)や高齢者(75歳および76歳以上の転入者)にクールスカーフ、3～6歳の子に、オリジナルの冷却垂れ付き帽子を配布(1人1回)します。いずれも、(一社)熊谷市観光協会が販売しています。</p>

その他・熱中症対策キーパーによる声かけ(スポーツ観光課)・まちなかオアシス(健康づくり課)・熱中症応急キットの設置(健康づくり課)・クールシェアの推進(政策調査課)等